

2025年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年5月15日

上場会社名 パスロジ株式会社 上場取引所 東
コード番号 4426 URL <https://www.passlogy.com/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小川 秀治
問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 黛 慎一 TEL 03 (5283) 2263
四半期発行情報提出予定日 - 配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無：無
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年6月期第3四半期の業績 (2024年7月1日～2025年3月31日)

(1) 経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年6月期第3四半期	257	△3.7	△24	—	△15	—	36	72.5
2024年6月期第3四半期	267	2.2	3	△91.7	10	△76.5	21	△52.8

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年6月期第3四半期	18.22	—
2024年6月期第3四半期	10.56	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年6月期第3四半期	780	503	64.5
2024年6月期	819	547	66.8

(参考) 自己資本 2025年6月期第3四半期 503百万円 2024年6月期 547百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年6月期	—	0.00	—	15.00	15.00
2025年6月期	—	0.00	—		
2025年6月期 (予想)				—	—

(注1) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

(注2) 2025年6月期の配当金額は未定であります。

3. 2025年6月期の業績予想 (2024年7月1日～2025年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	386	7.7	△12	—	3	△80.0	48	△23.1	24.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年6月期3Q	2,000,000株	2024年6月期	2,000,000株
② 期末自己株式数	2025年6月期3Q	9,800株	2024年6月期	1,800株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年6月期3Q	1,997,822株	2024年6月期3Q	1,999,400株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(セグメント情報等の注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6

1. 経営成績等の概況

（1）当四半期の経営成績の概況

当第3四半期累計期間（2024年7月1日から2025年3月31日）における国内経済は、ソフトウェア投資を含む企業の設備投資が堅調に推移したことにより、緩やかな回復基調が続きました。一方で、エネルギー価格の高止まりや円安傾向が物価上昇の要因となり、先行きには依然として不透明感が残る状況です。

当社が属するITセキュリティ業界では、サイバー攻撃の手法が高度化・多様化しており、特に生成AIを悪用した攻撃が新たな脅威として深刻化しています。ITセキュリティ関連機関による国内のセキュリティインシデントの公表件数は増加傾向にあり、情報漏えいやランサムウェア（注1）の被害も拡大しています。こうした状況を受け、政府及び企業はITセキュリティ分野への投資を強化し、官民連携による対策が促進されています。

この環境下で、当社の主力製品である法人向け認証セキュリティ製品「PassLogic（パスロジック）」は、「8種類の認証方法を組み合わせて、全部で16種類の多要素認証（注2）を提供する多要素認証ソリューション」として、エンドユーザーだけでなく、販売代理店やシステム構築事業者（SIer）に対して積極的な広告宣伝活動および販売促進活動を展開してまいりました。さらに、新たな営業施策を導入し、販売網の拡充にも注力しております。

これらの取り組みにより新規顧客の獲得が進み、受注額の増加に寄与しました。しかし一方で、テレワーク需要の一巡に伴い、一部既存顧客において契約ID数が減少し、受注額の減少要因となりました。これにより、受注額の減少分が増加分を上回りましたが、全体としては堅調な推移を維持しております。

その結果、当第3四半期累計期間の売上高は257,259千円（前年同期比3.7%減）、営業損失は24,055千円（前年同期は営業利益3,255千円）、経常損失は15,499千円（前年同期は経常利益10,232千円）、四半期純利益は36,406千円（前年同期比72.5%増）となりました。経営成績は、当事業年度の当社計画に概ね沿って進捗しております。なお、特別利益として投資有価証券売却益68,926千円を計上しております。

当社の事業セグメントは、自社製品開発事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

（注1）ランサムウェアとは、企業や官公庁、自治体、病院等の業務システムに侵入し、情報資産を暗号化して利用不可能な状態にしたうえで、それを復元することと引き換えに金銭等を要求するソフトウェア、又はこういったソフトウェアを利用した攻撃のことをいいます。

（注2）「知識」、「所有物」、「生体」の認証要素のうち、複数の認証要素を使って認証する方式です。1要素のみで認証するよりも不正アクセスが起こりにくいとされております。

PassLogicが提供可能な多要素認証については、下記ページをご参照ください。

・「PassLogicの多要素認証」ページURL：<https://passlogic.jp/multi-factor-authentication/>

（2）当四半期の財政状態の概況

（流動資産）

当第3四半期会計期間末における流動資産の残高は222,205千円で、前事業年度末に比べ24,313千円減少しております。預け金の減少27,016千円、売掛金の減少2,358千円、現金及び預金の増加2,784千円が主な変動要因であります。

（固定資産）

当第3四半期会計期間末における固定資産の残高は558,792千円で、前事業年度末に比べ14,068千円減少しております。投資有価証券の減少43,686千円、ソフトウェアの減少8,175千円、差入保証金の減少1,536千円、建設仮勘定の増加31,858千円、ソフトウェア仮勘定の増加8,298千円が主な変動要因であります。

（流動負債）

当第3四半期会計期間末における流動負債の残高は155,259千円で、前事業年度末に比べ11,580千円減少しております。未払費用の減少24,746千円、未払法人税等の減少10,176千円、前受収益の増加13,676千円、賞与引当金の増加5,263千円が主な変動要因であります。

（固定負債）

当第3四半期会計期間末における固定負債の残高は122,315千円で、前事業年度末に比べ16,972千円増加しております。長期借入金の増加25,731千円、長期前受収益の増加8,090千円、繰延税金負債の減少16,848千円が変動要因であります。

（純資産）

当第3四半期会計期間末における純資産の残高は503,423千円で、前事業年度末に比べ43,774千円減少しております。その他有価証券評価差額金の減少49,015千円、繰越利益剰余金の増加6,433千円が主な変動要因であります。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年6月期の業績予想につきましては、2024年12月16日に公表いたしました業績予想から変更はございません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年6月30日)	当第3四半期会計期間 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	65,464	68,248
売掛金	37,993	35,635
前払費用	10,098	9,668
預け金	130,145	103,129
その他	2,816	5,522
流動資産合計	246,518	222,205
固定資産		
有形固定資産		
建物	9,266	9,266
減価償却累計額	△2,333	△2,918
建物（純額）	6,933	6,347
構築物	815	815
減価償却累計額	△140	△181
構築物（純額）	674	633
工具器具備品	308	308
減価償却累計額	△216	△243
工具器具備品（純額）	92	64
土地	22,471	22,471
建設仮勘定	5,980	37,838
有形固定資産合計	36,151	67,355
無形固定資産		
ソフトウェア	83,577	75,402
ソフトウェア仮勘定	34,848	43,146
無形固定資産合計	118,425	118,548
投資その他の資産		
投資有価証券	402,743	359,057
差入保証金	13,690	12,154
長期前払費用	1,849	1,676
投資その他の資産合計	418,283	372,887
固定資産合計	572,860	558,792
資産合計	819,379	780,997

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年6月30日)	当第3四半期会計期間 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
1年内返済予定の長期借入金	12,389	11,436
未払金	11,298	12,108
未払費用	32,990	8,243
未払法人税等	10,248	72
未払消費税等	4,778	5,365
前受収益	67,438	81,114
賞与引当金	—	5,263
その他	27,695	31,655
流動負債合計	166,839	155,259
固定負債		
長期借入金	35,209	60,940
繰延税金負債	48,604	31,756
長期前受収益	21,528	29,618
固定負債合計	105,342	122,315
負債合計	272,181	277,574
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
利益剰余金		
利益準備金	25,000	25,000
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	307,762	314,195
利益剰余金合計	332,762	339,195
自己株式	△435	△1,627
株主資本合計	432,327	437,568
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	114,870	65,854
評価・換算差額等合計	114,870	65,854
純資産合計	547,197	503,423
負債純資産合計	819,379	780,997

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2023年7月1日 至 2024年3月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2024年7月1日 至 2025年3月31日)
売上高	267,124	257,259
売上原価	80,061	96,039
売上総利益	187,062	161,220
販売費及び一般管理費	183,806	185,275
営業利益又は営業損失 (△)	3,255	△24,055
営業外収益		
受取利息	32	39
受取配当金	7,790	9,830
その他	102	125
営業外収益合計	7,924	9,995
営業外費用		
支払利息	698	1,121
支払保証料	206	236
その他	43	80
営業外費用合計	948	1,438
経常利益又は経常損失 (△)	10,232	△15,499
特別利益		
投資有価証券売却益	20,910	68,926
特別利益合計	20,910	68,926
特別損失		
投資有価証券売却損	466	—
減損損失	53	—
特別損失合計	519	—
税引前四半期純利益	30,624	53,426
法人税、住民税及び事業税	3,608	9,258
法人税等調整額	5,906	7,761
法人税等合計	9,514	17,020
四半期純利益	21,109	36,406

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

当社は、自社製品開発事業の単一セグメントであるため、セグメント情報等の記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費は、次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2023年7月1日 至 2024年3月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2024年7月1日 至 2025年3月31日)
減価償却費	36,136千円	43,404千円